

中学 1 年 国語科 教材別テスト③

「ちょっと立ち止まって」(桑原茂夫) / 漢字・文の成分・語句

1 年 組 番 氏名 _____

【注意事項】

- 問題は「一」から「四」(P. 1～P. 4)までです。
- 大問四は、教科書『国語1』(光村図書)の「ちょっと立ち止まって」を開いて解答しなさい。段落番号は、形式段落を上から順に①②③…と数えたものです。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。

知識・技能 (50点)

一

次の——線部について、漢字はその読みをひらがなに直し、ひらがなは漢字に直して書きなさい。ただし、送りがなが必要な場合は、必ず書くこと。

1点×20=20点

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ① 目の <u>錯覚</u> を利用する。 | ② 山の <u>輪郭</u> が見える。 |
| ③ <u>瞬時</u> に判断する。 | ④ 要点を <u>把握</u> する。 |
| ⑤ <u>繊細</u> な心づかい。 | ⑥ 木陰に <u>隠れる</u> 。 |
| ⑦ 決断を <u>促す</u> 。 | ⑧ <u>漠然</u> とした不安。 |
| ⑨ 増加の <u>傾向</u> がある。 | ⑩ <u>鮮明</u> な画像。 |
| ⑪ 絵の <u>はいけい</u> をぬる。 | ⑫ 細部に <u>ちゅうもく</u> する。 |
| ⑬ <u>いしき</u> して見る。 | ⑬ <u>ふくすう</u> の見方がある。 |
| ⑮ <u>きより</u> を置いて見る。 | ⑮ <u>ぼうえんきょう</u> でのぞく。 |
| ⑰ 月の <u>ひょうめん</u> 。 | ⑰ 美しい <u>もよう</u> 。 |
| ⑲ 作品の <u>みりよく</u> 。 | ⑲ 新しい <u>はっけん</u> 。 |

二

次の文について、後の問いに答えなさい。

2点×7=14点

- A 校庭の 大きな 桜が とても 美しい。
- B はい、私が 昨日 図書室の 本を 借りました。
- C 雨が 降った。ところが、試合は 中止に ならなかった。

- (1) Aの文の主語を、そのまま書き抜きなさい。
- (2) Aの文の述語を、そのまま書き抜きなさい。
- (3) Aの「とても」は、どの文節を修飾しているか。そのまま書き抜きなさい。
- (4) Bの文の独立語を、そのまま書き抜きなさい。
- (5) Bの文の主語を、そのまま書き抜きなさい。
- (6) Cの「ところが」は、文の成分としては何と呼ばれるか。漢字三字で書きなさい。
- (7) Cの二つの文は、「ところが」によってどのような関係でつながれているか。次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 順接 イ 逆接 ウ 並立・累加 エ 説明・補足

三

次の問いに答えなさい。

2点×8=16点

- (1) 「公園」と同じ読み方をする別の熟語を、漢字で書きなさい。
- (2) 「隠」の部首名を、ひらがなで書きなさい。
- (3) 「促」の部首名を、ひらがなで書きなさい。
- (4) 「鮮」の部首名を、ひらがなで書きなさい。
- (5) 「目を疑う」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 相手の言うことを信用しないこと。 イ 見たものが信じられないほどおどろくこと。

ウ 目つきがけわしくなること。 エ じっと見つめて考えこむこと。

- (6) 「十人十色」の読み方を、ひらがなで書きなさい。
- (7) 「複雑」の対義語を、漢字二字で書きなさい。
- (8) 「読書」と熟語の組み立てが同じものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 高低 イ 岩石 ウ 登山 エ 青空

四 教科書の「ちょっと立ち止まって」を読んで、後の問いに答えなさい。

50点

※ 段落番号は、形式段落を上から順に①②③…と数えたものとします。

(1) 筆者は、「ルビンのつぼ」の絵を、何を示す例として取り上げているか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

ア 同じものでも、何に注目するかによって、見えてくるものが変わるということ。

イ 絵の具の混ぜ方によって、色の見え方が変わるということ。

ウ 昔の人が描いた絵には、特別な技法が使われているということ。

エ 外国の絵と日本の絵とでは、題材がちがうということ。

(2) 「ルビンのつぼ」の絵が「つぼ」に見えるのは、どこに目をつけたときか。十字以内で書きなさい。 4点

(3) 「ルビンのつぼ」の絵が「向き合った二人の顔」に見えるのは、どこに目をつけたときか。十字以内で書きなさい。 4点

(4) 一枚の絵の中にある二つの見方について、筆者はどのように述べているか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

ア 二つの見方は、気をつけさえすれば同時に見ることができる。

イ 一方の見方で見ているときは、もう一方の見方では見えない。

ウ 二つの見方のうち、正しいのはいつも一方だけである。

エ 人によって、見える見方は生まれつき決まっている。

(5) 筆者が「橋と少女」の例を取り上げているのは、何を述べるためか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

ア 「ルビンのつぼ」と同じように、ふだんの生活の中でも、何に注目するかによって見えるものが変わること。

イ 少女よりも橋のほうが、人の注意を引きやすいということ。

ウ 遠くから見たほうが、近くで見るよりも正しく見えるということ。

エ 人物を見るときは、背景をできるだけ見ないようにするべきだということ。

(6) 本文中の「しかし」と「このように」は、それぞれどのような働きをする語か。次から一つずつ選び、記号で答えなさい。 2点×2＝4点

ア 順接 イ 逆接 ウ 並列・累加 エ 説明・補足 オ まとめて言いかえる カ 転換

四

(つづき)

(7) 筆者が「ルビンのつぼ」や「橋と少女」など、いくつかの例を取り上げているのはなぜか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

- ア 読者に絵の知識を身につけてもらうため。
- イ 身近な例を重ねることで、自分の考えを納得してもらいやすくするため。
- ウ 文章を長くして、読者にじっくり読ませるため。
- エ 絵と月のどちらがおもしろいかを読者に選ばせるため。

(8) この文章全体の構成の説明としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

4点

- ア 初めに具体例をあげ、次に反対の意見を示し、最後に結論を述べている。
- イ 初めに話題を示し、次にいくつかの具体例をあげ、最後に筆者の考えを述べている。
- ウ 初めに筆者の考えを述べ、次にその理由を説明し、最後に具体例をあげている。
- エ 初めから終わりまで、一つの絵についてくわしく説明している。

(9) 筆者は、ふだん私たちがものを見る時、どのようなことが起こりやすいと述べているか。「印象」という言葉を必ず使って、二十字以上三十字以内で書きなさい。 6点

(10) 題名の「ちょっと立ち止まって」とは、具体的にどうすることか。二十五字以上三十五字以内で書きなさい。 7点

(11) 本文の内容にあてはまるものを全て選び、記号で答えなさい。【完答】 5点

- ア 同じ図でも、どこに目を向けるかによって見えるものが変わる。
- イ 一つの見方しかできない人は、ものの本当の姿を知ることができない。
- ウ 同じものでも、見る条件を変えると、ちがって見えることがある。
- エ 私たちは、はじめに気づいた見方にとらわれやすい。
- オ どんなものでも、見方はただ一つに決まっている。

解答用紙① 知識・技能

中学1年 国語科 教材別テスト③「ちょっと立ち止まって」

1年 組 番 氏名 _____

知識・技能 小計

一 漢字 (1点×20)	①		②	
	③		④	
	⑤		⑥	
	⑦		⑧	
	⑨		⑩	
	⑪		⑫	
	⑬		⑭	
	⑮		⑯	
一 (つづき)	⑰		⑱	
	⑲		⑳	
二 文の成分 (2点×7)	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

解答用紙①（つづき）

中学 1 年 国語科 教材別テスト③「ちょっと立ち止まって」

1 年	組	番	氏名	
-----	---	---	----	--

三 語句・漢字 の知識 (2 点 × 8)	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	

解答用紙② 思考・判断・表現

中学1年 国語科 教材別テスト③「ちょっと立ち止まって」

1年 組 番 氏名 _____

思考・判断・表現
小計

合計（100点満点）

四 「ちょっと立ち止まって」 (50点)	(1)			
	(2)			
	(3)			
	(4)		(5)	
	(6)し かし		(6)こ のよう に	
	(7)		(8)	
	(9)			
	(10)			
	(11)			

※ 記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。

